

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月3日

上場会社名 株式会社 豊田自動織機

上場取引所 東 大 名

コード番号 6201 URL <http://www.toyota-shokki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田 鐵郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小河 俊文

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

TEL 0566-22-2511

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	997,888	△23.7	10,837	△42.5	22,580	△53.4	11,653	△57.6
21年3月期第3四半期	1,307,158	—	18,839	—	48,477	—	27,474	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	37.40	—
21年3月期第3四半期	88.17	88.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	2,635,537	1,158,281	42.1	3,562.52
21年3月期	2,327,432	977,670	40.0	2,987.16

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,109,982百万円 21年3月期 930,730百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	30.00	—	10.00	40.00
22年3月期	—	10.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

22年3月期の期末配当は未定です。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,390,000	△12.3	18,000	—	26,000	81.3	12,000	—	38.51

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 325,840,640株 | 21年3月期 | 325,840,640株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 14,268,577株 | 21年3月期 | 14,263,027株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 311,574,053株 | 21年3月期第3四半期 | 311,585,741株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想について)

・平成22年3月期の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に関わるリスクや不確実性により、予想と大きく異なる可能性があります。

・平成22年3月期の業績予想において、為替レートにつきましては、第4四半期は1USドル90円、1ユーロ130円としております。

(配当予想額について)

配当金につきましては、継続的に配当を行うよう努めるとともに、業績、資金需要および配当性向を勘案し、株主の皆様のご期待におこたえしていきたいと考えております。しかしながら、経営環境の先行きが依然不透明であることにより、期末の配当につきましては、現時点では未定とし、今後の業績動向等を勘案した上で、期末決算を目処にご提案させていただきたいと考えております。

(参考) 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	900,000	△4.3	13,000	—	19,000	△6.8	14,500	—	46.54

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から12月31日までの9ヵ月間)の経済情勢を概観しますと、世界経済は、景気刺激策の効果もあり、中国をはじめとしたアジア各国での景気回復の動きに加え、米国での持ち直しや欧州での下げ止まりの動きが見られますものの、この9ヵ月間では総じて深刻な状況が続きました。

国内におきましても、景気は持ち直しつつありますものの、消費者物価が緩やかに下落を続け、また、依然として失業率が高水準にあるなど、引き続き厳しい状況が続きました。

こうしたなかで、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期を3,093億円(24%)下回る9,978億円となりました。

これを事業の種類別セグメントについてみますと、自動車部門におきましては、売上高は前年同期を741億円(12%)下回る5,565億円となりました。

このうち車両につきましては、ヴィッツ・RAV4・マークXジオともに減少したことにより、売上高は前年同期を304億円(10%)下回る2,883億円となりました。

エンジンにつきましては、AR型ガソリンエンジンが増加したものの、主にKD型ディーゼルエンジンが減少したことにより、売上高は前年同期を119億円(9%)下回る1,152億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、自動車メーカーでの減産の影響を受けたことにより、売上高は前年同期を298億円(19%)下回る1,269億円となりました。

産業車両部門におきましては、世界的な市場の冷え込みを受け、主力のフォークリフトトラックの販売台数が大幅に減少したことにより、売上高は前年同期を2,033億円(39%)下回る3,188億円となりました。

物流部門におきましては、集配金・売上金管理サービスが増加したものの、自動車関連部品の貨物輸送量が大幅に減少したことにより、売上高は前年同期を74億円(8%)下回る813億円となりました。

繊維機械部門におきましては、エアジェット織機が中国向けで大きく減少したことにより、売上高は前年同期を153億円(55%)下回る125億円となりました。

利益につきましては、人件費や経費、設備投資などを中心に徹底的な構えのスリム化に取り組んでまいりましたが、国内外での売上げの大幅な減少の影響が大きく、営業利益は前年同期を80億円(42%)下回る108億円、経常利益は前年同期を259億円(53%)下回る225億円となりました。また、四半期純利益につきましては、産業車両の事業構造再編に伴う損失を、特別損失として計上したことなどから、前年同期を158億円(58%)下回る116億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産につきましては、主に投資有価証券の時価評価額の増加により、前連結会計年度末に比べ3,081億円増加し、2兆6,355億円となりました。また、純資産につきましても1,806億円増加し、1兆1,582億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の世界経済の見通しにつきましては、緩やかな持ち直しが続くと見込まれますものの、金融や雇用情勢などが懸念され、さらに、為替相場・株式市場の動向など、不透明な要因もあることから、企業を取り巻く環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような厳しい環境のなかで、当社グループといたしましては、引き続き、より筋肉質で強靱な事業体質の再構築に、迅速かつ徹底的にグローバルで取り組んでまいります。また、中長期の飛躍に向けて、3E (Environment, Ecology & Energy) をキーワードに、電動化や軽量化、省エネルギーなどに貢献する要素技術に磨きをかけ、それらを主力事業である自動車および産業車両の新商品に展開することで、事業の拡大をはかってまいります。

通期の業績予想につきましては、計画を上回る原価低減の進捗により、連結売上高1兆3,900億円、営業利益180億円、経常利益260億円、当期純利益120億円としております。

なお、為替レートにつきましては、第4四半期は1USドル90円、1ユーロ130円としております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として、定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「工事契約に関する会計基準」等の適用

「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）および「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	270,511	169,743
受取手形及び売掛金	144,571	158,798
有価証券	77,680	58,838
商品及び製品	39,060	44,237
仕掛品	26,645	30,500
原材料及び貯蔵品	24,637	27,423
繰延税金資産	15,122	16,600
その他	46,742	64,632
貸倒引当金	△3,079	△2,806
流動資産合計	641,893	567,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	173,009	182,214
機械装置及び運搬具(純額)	224,616	252,402
工具、器具及び備品(純額)	23,869	25,598
土地	110,287	110,078
建設仮勘定	19,431	18,970
有形固定資産合計	551,214	589,264
無形固定資産		
のれん	102,693	107,072
ソフトウェア	10,857	11,736
無形固定資産合計	113,550	118,809
投資その他の資産		
投資有価証券	1,186,829	907,524
長期貸付金	5,308	5,954
繰延税金資産	11,587	11,578
その他	125,396	126,534
貸倒引当金	△243	△199
投資その他の資産合計	1,328,879	1,051,391
固定資産合計	1,993,644	1,759,464
資産合計	2,635,537	2,327,432

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	123,864	104,658
短期借入金	45,787	63,187
コマーシャル・ペーパー	23,607	26,356
1年内償還予定の社債	55,904	32,072
未払金	11,416	25,349
未払法人税等	5,648	7,570
繰延税金負債	102	249
役員賞与引当金	150	214
その他	164,790	154,720
流動負債合計	431,273	414,379
固定負債		
社債	231,385	231,501
長期借入金	286,199	285,340
リース債務	109,783	104,245
繰延税金負債	362,001	252,209
退職給付引当金	43,586	44,055
その他	13,026	18,029
固定負債合計	1,045,982	935,382
負債合計	1,477,255	1,349,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	106,179	106,180
利益剰余金	417,714	412,294
自己株式	△50,685	△50,672
株主資本合計	553,671	548,264
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	558,388	392,489
繰延ヘッジ損益	△42	24
為替換算調整勘定	△2,034	△10,048
評価・換算差額等合計	556,311	382,466
新株予約権	1,585	1,224
少数株主持分	46,713	45,715
純資産合計	1,158,281	977,670
負債純資産合計	2,635,537	2,327,432

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,307,158	997,888
売上原価	1,128,200	868,806
売上総利益	178,957	129,081
販売費及び一般管理費	160,118	118,243
営業利益	18,839	10,837
営業外収益		
受取利息	10,031	8,208
受取配当金	37,677	15,259
その他	4,461	6,316
営業外収益合計	52,171	29,784
営業外費用		
支払利息	15,290	13,652
その他	7,242	4,388
営業外費用合計	22,533	18,040
経常利益	48,477	22,580
特別損失		
産業車両の事業構造再編に伴う損失	—	3,760
特別損失合計	—	3,760
税金等調整前四半期純利益	48,477	18,819
法人税、住民税及び事業税	9,346	4,892
法人税等調整額	10,124	708
法人税等合計	19,470	5,601
少数株主利益	1,532	1,564
四半期純利益	27,474	11,653

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

（単位：百万円）

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	630,699	522,136	88,776	27,869	37,676	1,307,158	—	1,307,158
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,940	2,599	5,650	22	17,317	41,530	△41,530	—
計	646,640	524,735	94,426	27,892	54,993	1,348,689	△41,530	1,307,158
営業利益又は営業損失(△)	2,062	13,087	2,394	△34	1,087	18,597	241	18,839

(注) 1 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

- ・自動車 …… 車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器
- ・産業車両 …… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車
- ・物流 …… 陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス
- ・繊維機械 …… 織機、紡機
- ・その他 …… 半導体パッケージ基板

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

（単位：百万円）

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	556,529	318,898	81,333	12,593	28,533	997,888	—	997,888
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,002	684	4,150	44	7,763	21,645	△21,645	—
計	565,532	319,583	85,483	12,637	36,296	1,019,533	△21,645	997,888
営業利益又は営業損失(△)	12,068	△5,890	3,368	△1,981	2,910	10,475	361	10,837

(注) 1 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

- ・自動車 …… 車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器
- ・産業車両 …… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車
- ・物流 …… 陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス
- ・繊維機械 …… 織機、紡機
- ・その他 …… 半導体パッケージ基板

②所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北米	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	880,165	159,807	225,252	41,933	1,307,158	—	1,307,158
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	80,945	1,561	4,914	5,410	92,832	△92,832	—
計	961,110	161,368	230,167	47,343	1,399,990	△92,832	1,307,158
営業利益又は営業損失(△)	16,955	△1,066	181	1,714	17,785	1,053	18,839

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北米	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	714,695	100,429	151,145	31,617	997,888	—	997,888
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	58,740	751	3,060	3,352	65,906	△65,906	—
計	773,436	101,181	154,206	34,970	1,063,794	△65,906	997,888
営業利益又は営業損失(△)	13,812	△1,454	△3,689	2,022	10,692	145	10,837

③海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高	158,978	251,805	114,745	525,529
II 連結売上高				1,307,158
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.1	19.3	8.8	40.2

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高	100,807	166,333	69,424	336,564
II 連結売上高				997,888
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.1	16.7	6.9	33.7

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間において、6,231百万円の剰余金の配当を行っております。